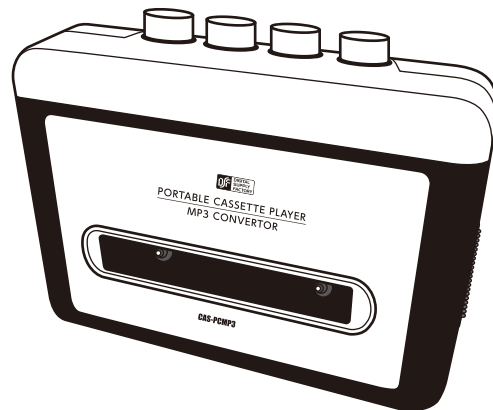


ポータブルカセットプレーヤー

CAS-PCMP3

- ◎ポータブルカセットプレーヤーとしてご使用できます。
- ◎カセットテープの音をパソコンにMP3形式などで保存できます。



この度は、当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品の性能を充分に発揮させ、安全にお使いいただくために、必ずご使用前にこの取扱説明書を最後までお読みください。また、製品の保証書が付いておりますので、大切に保管してください。

(切りとり線)

保証書 (持込修理)

品名:ポータブルカセットプレーヤー	
型番:CAS-PCMP3	商品番号:01-2356
お買い上げ日	年 月 日
保証期間	お買い上げ日より1年間
お客様 ご住所	
お名前	
電話番号	
販売店 所在地	
店名	
電話番号	

◎OHM 株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
<http://www.ohm-electric.co.jp>

製品に関するお問い合わせは

お客様相談室

●通話料無料
0120-963-006
●携帯・IP・公衆電話からは
048-992-2735

電話受付

平日 9:00~17:30
土曜 9:00~17:00

※日曜・祝日及び年末年始は除きます

修理に関するご相談は
修理ご相談センター

電話受付 **048-992-3970**
平日 9:00~17:00

※土・日・祝日及び年末年始は除きます

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。※この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。※保証期間経過後の修理についてご不明の場合はお買い上げの販売店または弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。※お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

目次

安全上のご注意	1~2
付属品について	3
パソコンの動作環境と仕様	3
主な仕様	4
各部の名称	4
電源について	5-6
音源を聴くときの接続方法	7
カセットテープの再生方法	8-9
カセットテープの音をMP3音源に変換して保存する場合	10-12
CAS-PCMP3のインストール	12
ご使用方法	13-14
録音の仕方	14-15
録音データの書き出しと保存	16
お手入れ方法	17
静電気に関するご注意	17
故障かなと思ったら	18

安全上のご注意 必ずお守りください。

電気製品は間違った使い方をするとう火災や感電による人身事故につながる可能性があります。このような事故を防ぐために、この取扱説明書をよくお読みにになり、注意事項を必ずお守りください。注意事項は、取り扱いを誤った場合に予想される事故の大きさによって二段階に表示しています。



警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

警告

- 絶対に分解したり、修理・改造はしない。
- 水をかけたり、湿気の多いところでは使用しない。
- 乳幼児が触れたり、手の届くところに放置しない。
- 濡れた手で使用しない。
- 無理な力を加えたり、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりしない。
- 火気に近づけない。
- 自動車やバイク、自転車などの運転中は、イヤホンを使用しない。
歩行中に聴く場合は、周囲の交通に十分注意する。交通事故の原因となります。
- ACアダプターを使用する際は、指定以外の電流・電圧・プラグの極性で使用しない。
発火・火災・発熱・感電などの原因となります。

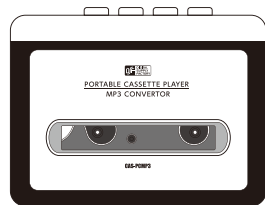
注意

- 本体を布などで覆わない。
- ケーブルをUSBポートに長時間さしたままにしない。
- コネクタを中途半端に差し込んだ状態で使用しない。
- 接続の際には、コネクタの向きを確認して正しく接続する。
- ケーブルの接続をはずす場合は、コネクタをしっかりと持って、ケーブルに負担が掛からないようにする。ケーブルが断線・半断線して、機器の破損の原因となります。
- 窓を閉め切った自動車の中や、直射日光が当たる場所、暖房器具のそばなど、異常に高温になる場所に置かない。故障や火災の原因となります。
- イヤホン使用時、耳を刺激する大音量で聴かない。聴力障害などの原因となります。
- 乾電池は、プラス(+)とマイナス(-)の表示通りに入れる。電池の破裂・液漏れにより、火災・けが・周囲の汚損の原因となります。
- 指定以外の電池を使用しない。新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない。種類の異なる電池を一緒に使用しない。電池の破裂・液漏れにより、火災・けが・周囲の汚損の原因となります。
- 長時間ご使用にならないときは、電池を取り出す。電池の液漏れにより、火災・けが・周囲の汚損の原因となります。

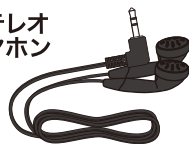
ご使用の機器のメモリーデータが喪失・破損した場合、当社ではその内容の保証・復元はできません。大切なデータはバックアップをおとりください。

●付属品について

製品本体



ステレオイヤホン



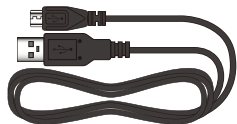
CD-ROM



本取扱説明書



USB-マイクロUSBケーブル



●デジタル化時のパソコンの動作環境と主な仕様

インターフェイス	USB2.0 Aタイプコネクター
レコードフォーマット	MP3他
ソフトウェア	Audacity (Ver:2.0.3)
動作環境	CPU Pentium4以上
	メモリー 512MB以上
	空きディスク容量 1GB以上
	CDドライブ(インストール用)
	OS:WindowsXP/Vista/7/8/10

●必要な装置

CDドライブ(内蔵もしくは外付け)
※アプリケーションソフトのインストールのため、CDドライブが必要です。

●パソコンへのデータ保存の主な仕様

MP3形式でビットレート:128Kbps
サンプリング周波数:44.1KHz(初期値)

著作権について

放送やレコードその他の録音物(ミュージックテープ、カラオケテープ、コンパクトディスクなど)の音楽作品は、音楽の歌詞、楽曲などと同じく、著作権法により保護されています。従ってそれから録音したものは個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。
※記載されている社名・各製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

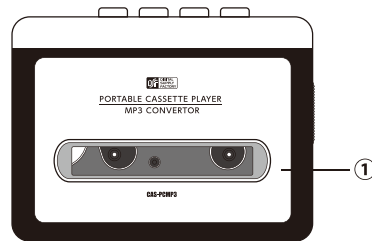
●主な仕様

電源	・単3形乾電池2本(アルカリ乾電池指定:別売) ・マイクロUSB:DC5V(バスパワー) ・ACアダプター:DC3V500mA ⊖ ⊕ (別売)
乾電池での使用可能時間の目安	約12時間
外形寸法	幅116×高さ85×奥行30mm(突起部含まず)
本体質量	約143g(乾電池含まず)
付属品	USBケーブル、ステレオイヤホン(φ3.5mmステレオミニプラグ)、CD-ROM、取扱説明書(保証書)

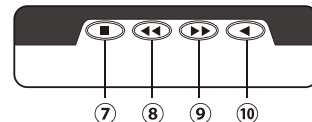
※仕様および外観は改善のため予告なく変更することがあります。※本書のイラストが一部製品と異なる場合があります。

●各部の名称

【本体正面】



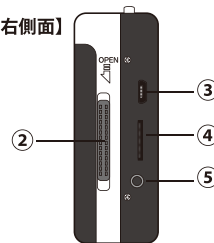
【本体上部】



【本体左側面】



【本体右側面】



- ① カセットドア
- ② スライドスイッチ
- ③ マイクロUSBコネクター
- ④ 音量調節つまみ
- ⑤ イヤホン出力端子
- ⑥ DC入力端子
- ⑦ 停止ボタン
- ⑧ 早送りボタン
- ⑨ 巻き戻しボタン
- ⑩ 再生ボタン

●電源について

当製品の電源は、以下のよう3方式あります。

- ①単3形乾電池(アルカリ乾電池指定):2本
- ②USB電源(パソコンまたはUSB電源アダプターからマイクロUSBコネクターへ)
- ③ACアダプターからDC入力端子へ(入力電圧3V、DCプラグ内径φ1.3/外径φ3.5)

ポータブルカセットプレーヤーとして使用の場合

ご使用状況に合わせて、上の3つから選んでください。

カセットテープをMP3に変換して保存する場合

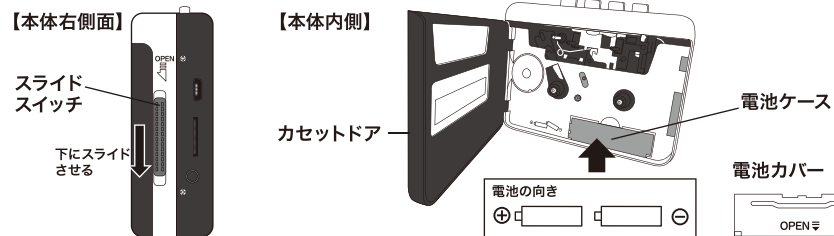
この時、付属のUSB-マイクロUSBケーブルを使用し、マイクロUSBを当製品に、USBをパソコンのUSBポートに接続します。

パソコンとのデータ通信がされると同時に、当製品への電源がパソコンから供給されます。

この場合、乾電池の装填及びACアダプターの接続はしないでください。

〈乾電池の入れ方〉

- ①本体横のスライドスイッチを下にスライドさせて、カセットドアを開けてください。
- ②本体内側の電池カバーを取り外してください。
- ③電池ケースに、単3形乾電池2本を⊕⊖の向きを正しく入れてください。
- ④電池カバーを取り付けて、カセットドアをしっかりと閉めてください。

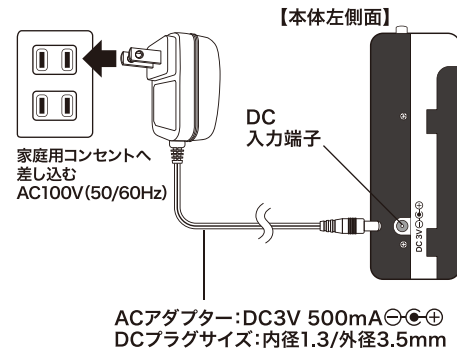


〈家庭用コンセントで使うときは〉

本製品には、ACアダプターは付属しておりません。市販のACアダプター(DC3V 500mA ⊖⊕⊕)を別途お買い求めの上、ご使用ください。

- ACアダプター(別売)を使って、本機のDC入力端子と家庭用コンセントを接続してください。
- DC入力端子使用時は、乾電池を装着している場合でも自動的にDC入力電源に切り換わります。
- 本機を使用しないときは電源プラグをコンセントから外してください。

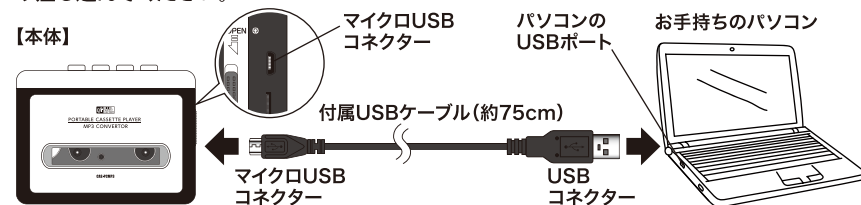
※ACアダプターは、必ず本機の仕様に適合した製品をお使いください。適合しない製品を使うと、機器の破損、もしくは火傷・発煙・火災の原因となる場合があります。



〈パソコンとの接続〉

本製品とパソコンを接続する場合は、乾電池を外してください。

- ①パソコンの電源を入れてください。
- ②付属USBケーブルのマイクロUSBコネクターを、本製品のマイクロUSBコネクターに向きを確認して、しっかり差し込んでください。
- ③USBケーブルのUSBコネクターを、お手持ちのパソコンのUSBポートに向きを確認して、しっかり差し込んでください。



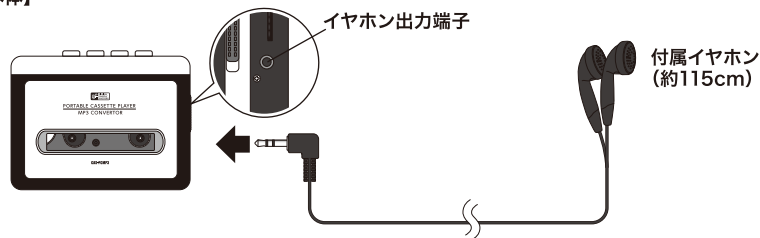
●音源を聴くときの接続方法

〈イヤホンで聴くときは〉

必ずカセットテープを再生していない状態で接続してください。
イヤホンをご使用になるときは、音量を上げすぎないようにご注意ください。

- 付属イヤホンのプラグ(φ3.5mmミニプラグ)を、本体右側面のイヤホン出力端子に接続します。

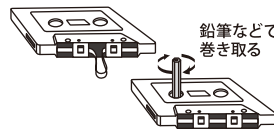
【本体】



●カセットテープの再生方法

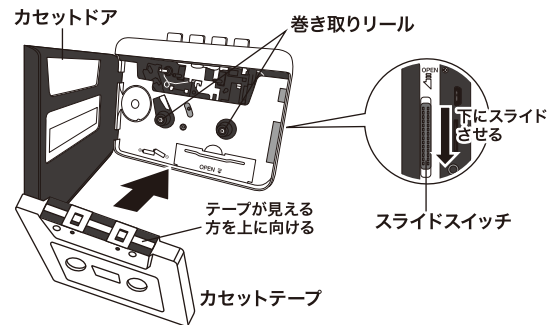
〈カセットテープ取扱上の注意点〉

- テープのたるみは、テープの巻きつきや切断の原因となります。テープがたるんでいないかどうかを確認め、たるんでいる場合は図のように鉛筆などで必ず直してからご使用ください。
- カセットテープを入れたままにしたり、再生状態のまま電源を切らないでください。テープが回転部分に密着したままになるので、からみや巻きつきの原因となります。テープは必ず取り出して保管してください。
- テープ動作中の早送り/巻戻し操作は、テープの巻きつきや故障の原因となることがあります。必ず停止ボタンを押し、動作を停止させてから行ってください。
- カセットテープについては、ノーマルテープをお使いください。ハイポジション・メタルポジションテープは正しく再生できません。また、ノーマルテープでもC-60(60分テープ)までのテープを使用してください。C-90以上の長時間テープは、通常のカセットテープに比べて非常に薄いため、伸びたり回転部分に巻き込まれるなどのトラブルの原因になります。
- テープの損傷を避けるため、大切なテープやオリジナルテープは必ずダビングし、ダビングしたテープを本機でお使いください。
- エンドレステープは使用できません。



〈カセットテープを聴く〉

- ①3つの電源(電池/ACアダプター/USB)の内のどれかを装填/接続し、動作するようにします。
- ②本体右側面のスライドスイッチを下にスライドさせて、カセットドアを開きます。
- ③カセットテープの聴きたい面をドア側に向け、テープが見える方を上向きにして巻き取りリールにセットし、カセットドアを閉めます。
- ④再生ボタン(◀)を押すと、再生が始まります。

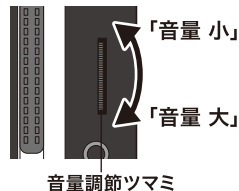


- ⑤音量ツマミで音量を調節します。
- ⑥停止ボタン(■)を押すと、再生を停止します。

〈各ボタンの機能〉

- 停止ボタン……………再生を停止します。
- ◀◀ 早送りボタン …… テープを早送りします。
- ▶▶ 巻き戻しボタン …… テープを巻き戻します。
- ▶ 再生ボタン……………再生を始めます。

〈音量の調節方法〉



※本体とカセットドアに隙間が開いていたり、最後まで閉まらない場合は、カセットテープがきちんとセットされていません。もう一度カセットテープを出し入れし、正しく閉めてください。そのまま再生ボタンを押すと、ヘッドの故障や破損の原因となります。

※早送り、巻き戻し中にテープエンドまで行ったときは、停止ボタンを押してください。(そのままではボタンが戻りません。)

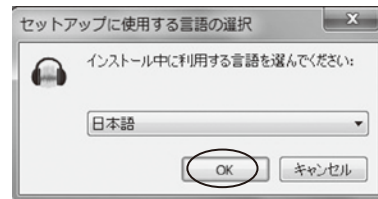
●カセットテープの音をMP3音源に変換して保存する場合

〈ソフトウェア (Audacity) のインストール〉

ここでは、OSがWindows7の場合におけるインストール方法を記載します。他のOSでは、表示など記載が異なる場合がありますので、ご了解願います。

1.付属のCD-ROMをCDドライブにセットすると自動的にCD-ROMにあるファイルが表示されます。自動的に表示されない場合は、「コンピューター」を開き、CD-ROM内の「Audacity」のアイコン  をダブルクリックします。

2.セットアップに使用する言語の選択画面が表示されます。選択して「OK」をクリックします。



3.「次へ」をクリックしてください。



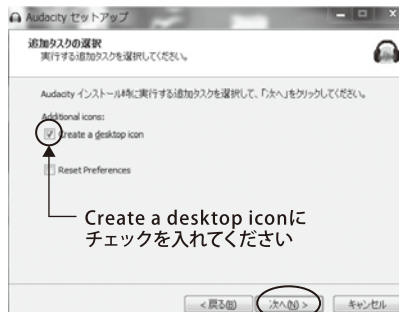
4.下図のようにソフトウェアに関する選択画面が表示されます。「次へ」をクリックしてください。



5.下図のように、インストール先の設定画面が表示されます。「次へ」をクリックしてください。



6.下図のように、アイコン作成の画面が表示されます。「次へ」をクリックしてください。



7.下図のように、インストール開始の画面が表示されます。「インストール」をクリックしてください。



8.インストールが始まり、以下の画面が表示されます。「次へ」をクリックしてください。



9.Audacityのセットアップウィザードの完了画面が表示されます。「完了」をクリックしてください。インストールの完了とともに、Audacityのプログラムがスタートし、右図のような初期画面が表示されます。

また、Audacityのアイコン  がデスクトップに表示されます。

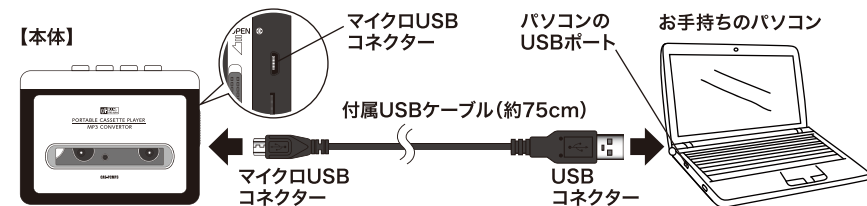
なお、小さいウィンドウの方は閉じてください。

一度Audacityを終了してください。



●CAS-PCMP3のインストール

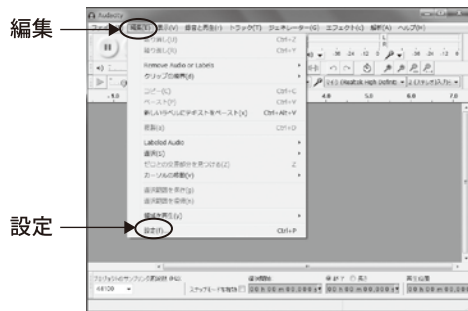
本体を、付属のUSBケーブルを使用してパソコンに接続してください。
自動的にインストールが始まり、終了します。(数秒から数十秒程度)



●ご使用方法

・Audacityの設定

- 1.接続が終わりましたら、改めてソフトウェアのAudacityを起動します。アイコン  をダブルクリックしてください。
- (Audacityの起動は、必ず本機とパソコンの接続後に行ってください)
- 初期画面で、「編集」をクリックしてください。右図のような画面が表示されます。



2. 最下部の「設定」をクリックしてください。設定画面になります。
設定画面で、左上の「デバイス」をクリックしてください。右図のような画面になります。



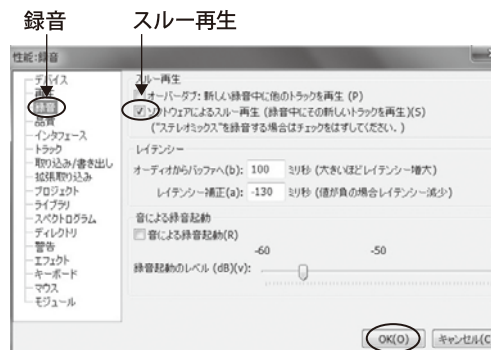
- 3.この時、デバイスの4つの項目は以下のように設定します。

インターフェース	ホスト	MME
再生	デバイス	Micrpsot サウンドマッパー
録音	デバイス	マイク配列 (USB PnP Audio Device)
	チャンネル	2 (ステレオ)

最後に右下の「OK」をクリックしてください。初期画面に戻ります。

- 4.再び、初期画面から「編集」「設定」とクリックして設定画面にします。

ここで「録音」をクリックしてください。右図のような画面になりますので、2項目の「ソフトウェアによるスルー再生。」にチェックを入れて右下の「OK」をクリックしてください。設定が完了し、初期画面に戻ります。



●録音の仕方

接続した当カセットプレーヤーで音楽を再生します。ここで、下図のAをクリックし、出てきた項目で「モニターを開始」をクリックしてください。再生されている音声のモニターが、パソコンでできます。(イヤホンまたはスピーカーで)



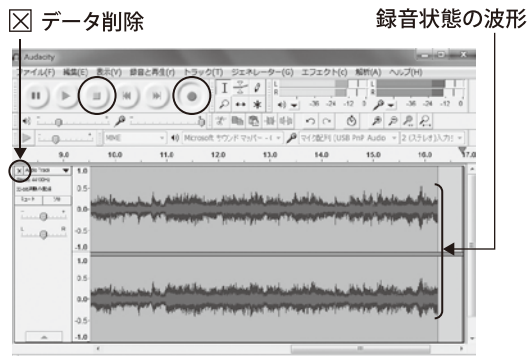
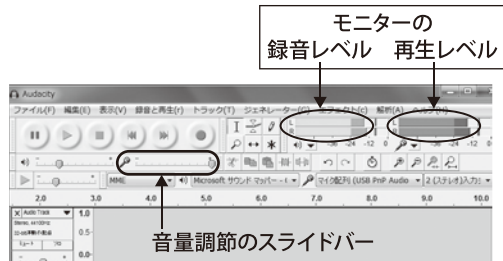
ボタンの説明



実際の音声と同時に、右図の画面のレベルチェッカーでもチェックできます。

録音時、当カセットプレーヤーの音量と右図のスライダーで録音レベルを調節してください。

録音レベルの調整が終わりましたら、音源の再生を止め、巻き戻しなどして再生の準備をします。



モニターしながら、タイミングを合わせて、録音ボタンをクリックしてください。録音が始まり、右図の画面のように録音状態の波形が表示されます。

録音が終了しましたら、停止ボタンをクリックしてください。録音データを確認する場合は、再生ボタンをクリックしてください。今録音したデータが再生されます。

今録音したデータを削除する場合は、画面の波形の左上の☒をクリックしてください。

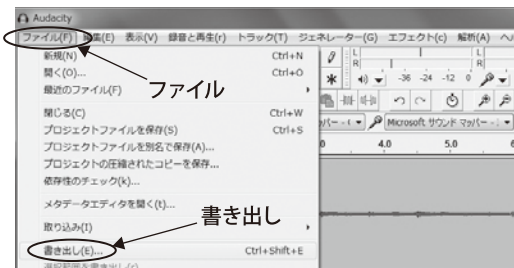
なお、録音データを残したまま、更に録音データを作成しますと、複数のトラックが作成され、書き出しを行った際に合成されてしまいます。

録音データが作成されましたら、その都度データの「書き出し」をしてMP3形式でフォルダに保存し、録音データは削除してください。

●録音データの書き出しと保存

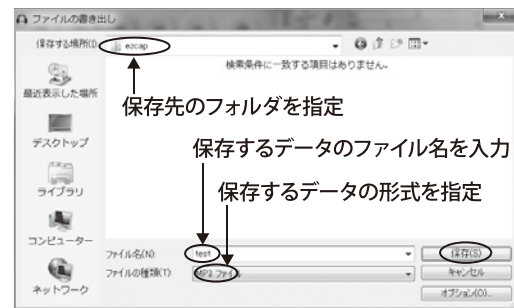
録音データをパソコンに保存するときは保存先を指定することになります。予め保存先にフォルダを作成しておくことをお勧めします。

右図の画面のように、左上の「ファイル」をクリックし、表示された中から「書き出し」を選択してクリックしてください。



右図のような画面になりますので、保存先のフォルダを指定し、保存するデータのファイル名を入力し、データ形式(通常MP3)を指定し、「保存」をクリックしてください。

デジタル音楽プレーヤー(iPodなど)をパソコンに接続し、パソコンに保存されたMP3音声データを音楽プレーヤーにコピーして取り込んでください。



※Audacityは、種々の設定や編集ができるようになっておりますが、当社ではその詳しい使用方法はサポートしておりませんので、ご了承ください。また、Audacityをインターネットなどでバージョンアップされますと、この取扱説明書と異なる部分も出てきますが、その場合もサポートしておりませんのでご了承ください。

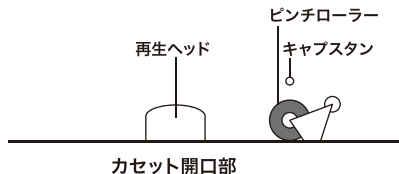
●お手入れ方法

〈ヘッド部の清掃について〉

ヘッドやキャプスタン、ピンチローラーは長い間使っていると磁粉やゴミ、ほこりなどが付着して汚れてきます。汚れがひどくなると、音質が悪い、音が小さいなどの症状が出ます。定期的にヘッド部を清掃してください。

ヘッド部の清掃方法

カセットドアを開け、別売のクリーニングキットでヘッドやピンチローラー、キャプスタンなどの汚れを拭き取ります。なお、内部についたクリーナー液が十分に乾いてからテープをセットしてください。



〈キャビネットの清掃について〉

- キャビネットや操作ボタンなどが汚れたら柔らかい布で乾拭きしてください。汚れがひどい場合は、水で布を湿らせるか、中性洗剤を少し布につけて拭き、その後に乾拭きをしてください。
- シンナーやベンジン、アルコールなどは使わないでください。変質したり、塗料がはげることがあります。

●静電気に関するご注意

- 空気が乾燥する時期にイヤホンを使うと、耳にびりびりと痛みを感じることがありますが、これはイヤホンの故障ではなく人体に蓄積される静電気によるものです。静電気の発生しにくい天然素材の衣服を身に着けていただくことにより、影響が軽減されます。
- 動作・記録データなどに不具合が生じる場合があります。

●故障かなと思ったら

こんなときは	ここをお確かめください
動作しない	●乾電池が正しく入っていますか。 ●乾電池が消耗していませんか。 ●USBまたはマイクロUSBが正しく接続されていますか。 ●(ACアダプター使用時)ACアダプターが外れて(ゆるんで)いませんか。
音が出ない	●音量が最小になっていませんか。
カセットドアが閉まらない	●カセットテープが逆向きではありませんか。
テープが走行しない・不安定	●テープがたるんでいませんか。 ●乾電池が消耗していませんか。
テープが機械に巻きつく	●ピンチローラーやキャプスタンが汚れていませんか。 ●テープがたるんでいませんか。 ●カセットドアがきちんと閉まっていますか。
雑音がひどい、音が震える 音飛びがする、高音が出ない	●ヘッドやピンチローラー、キャプスタンが汚れていませんか。 ●テープがたるんでいませんか。 ●乾電池が消耗していませんか。

(切りとり線)

無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ、無料修理いたします。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造などによる故障及び損傷
 - (ロ) お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛りなどによる故障及び損傷
 - (ニ) 消耗または磨耗した部品、付属品の交換
 - (ホ) 本書のご提示がない場合
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店の記入がない場合、あるいは文字を書きかえられた場合(但し、販売シールや領収書でも未記入項目の代用となります)
- (ト) 本品本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
- (チ) 一般家庭用以外(例:業務用、または業務用に準ずる使用方法)で使用された場合の故障及び損傷
- ご贈答、ご転居などで本保証書に記入のお買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ